

文献 [1, 2] はこの業界で最も広く読まれている基礎文献であり，大学院に入学するまでに必読である．また，文献 [3] は新たな分野を拓いた最初の文献であり，当初の問題意識を知るうえで重要である．

## 参考文献

- [1] B. Foo. “The birth of foobar”. In: *J. Foobar* 255 (1990), pp. 19–454.
- [2] 保毛太郎. “ほげと千年紀—foobar の視点から—”. In: ほげ学会論文誌 100 (2000), pp. 20–42.
- [3] 保毛太郎, 布我次郎, 山田三郎. “ほげとふがの意味論”. In: ほげ学会論文誌 101 (2001), pp. 53–58.